



みやっ子サロン工作教室

第1回学校運営協議会・応援団会議 ～ 5月17日(火)開催 ～

委員、教職員、応援団、PTA、半田市社会福祉協議会、日福大生など20名が出席し、本年度第1回の会議を行いました。

桂優子新コーディネーターと加藤幸弘新委員へ教育委員会からの委嘱状伝達に続いて、榊原安宏会長と笠井香里校長からあいさつがありました。榊原会長は、「子どもたちは、コロナや戦争など、決して平穏とは言えない状況に置かれている。全国的には、不登校児童生徒数も増加している。宮池小学校運営協議会の設置から10年目、子どもサポート会議の設置から3年目を迎え、子どもたちが安心できる心の居場所となれるよう活動を継続し、その輪を拡げていきたい」、



第1回学校運営協議会

笠井校長は、「地域の皆様の温かいご支援に、子どもたちはもとより、保護者や職員からも感謝の言葉が届いている。本年度の教育目標の一つに、将来への夢に向かって、自分らしく、よりよく学校生活を送れるようキャリア教育の見直し、充実を掲げている。地域の皆様には、職業人としてのお話を聞かせていただくなど、子どもたちに夢を持つことの大切さを語っていただく場づくりに力を入れていきたい」と、それぞれお話されました。その後、本年度の活動基本方針と各部会の当面の活動計画について話し合いました。



第1回宮池小応援団会議

基本方針 ～ 「地域とともにある学校」「学校とともにある地域」の意識化 ～

- 子どもたちの健やかな成長を支える学校・家庭・地域の連携強化
- 世代を超えたふれあいによる地域住民の生きがいづくり
- 教職員の多忙化緩和(子どもと向き合う時間の確保)への協力

具体的な活動 ～ 応援団、PTA、半田市社会福祉協議会、日福大、ボランティア団体等の連携によるサポート活動 ～

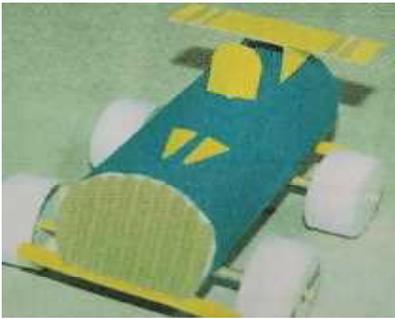
- 授業補助や校外学習付き添いなどの「学習サポート」
- 下校指導や防災訓練、あいさつ運動などの「安全見守りサポート」
- 草刈りや側溝清掃などの「環境整備サポート」(6/5 運動場草刈)
- 「なんでも相談窓口」(LINE相談、フリースペースは木曜午後)
- 子育てなど気軽におしゃべり「ママたちのおしゃべり会」(次回は6/3)
- ふれあいと会食を楽しみ子ども食堂「みやっ子サロン」(毎月第4土曜)

- ニーズに応じた「**個別的な学習支援**」(今後に向けて意見交換)
 - 小学校の間でできることが増えれば自信がつく。「やったら出来た!」経験が大切。
 - 地域住民や学生などが、マンツーマンでふれあえる形にしたい。
 - 場所は、みやっ子サロンやフリースペースなどが考えられる。

子ども食堂「みやっ子サロン」

3月から、「ふれあいタイム」と「会食タイム」を実施しています。

「ふれあいタイム」は、杉本貞三さんと日福大生による工作教室で、子どもたちは楽しそうに参加してくれます。



3月(スーパーカー)



4月(かざぐるま)



5月(アーチェリー)

「ふれあいタイム」を楽しんだ後は、みんなで一緒にお昼ご飯です。

みんなの前に出て「いただきます!」をしてくれる子は、「いつもおいしいカレーを作ってくれてありがとうございます」と言ってから、「手を合わせてください。いただきます」と言ってくれます。みんな、おかわりもしっかりしてくれます。「ごちそうさま!」をしてくれる子は、「とてもおいしかったです」と言ってから「手を合わせてください。ごちそうさまでした」と言ってくれます。そんな子どもたちの姿を、調理をしてくださる地域の皆さんもうれしそうに見ています。



おいしいカレーいただきます

多目的教室(フリースペース)の木質化



木の温もりを感じます

左の写真は、昨年9月に本通信でも紹介しました日本福祉大学の皆さんによる多目的教室の木質化の様子です。愛知県産の木材を使った部屋はぬくもりが感じられ、人に与える心理的効果があるそうです。今後、この部屋を利用する子どもや大人が、どんな反応を示すか楽しみです。

宮小コミュニティースクール掲示板

校舎1階西渡りに、宮小コミュニティースクールの活動を紹介する掲示板があります。新しい情報の発信板として、教頭先生が張替えしてくださっています。ご来校の折にご覧いただければと思います。前号でも



コミュニティースクール掲示板

お願いしましたが、宮小コミュニティースクールは、先生方と保護者と地域住民が連携して、子どもたちの健やかな成長を応援する組織です。一人でも多くの方にご協力いただけることを願っています。